

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	実践課題制作
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	180時間
単位数	6単位	授業形態	実習		
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	高城良之、山口恵美子		実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー、インテリアコーディネーター	
学習目的					
コンセプトメイク～プランニング～デザイン表現への一貫性と「変換作業」の習得を主目的とする。言葉やイメージだけの表層的なデザインから脱却し、「デザイン表現」の具体的な知識、手法、そして何より大切なインスピレーションのインプットを数多く行う。今までの自身の経験や知識に捉われず新しいコト、新しい価値観に積極的に出会いそれらを吸収すること。					
到達目標					
上記の目的でインプットした情報/知識/感動や感銘を用いながら試行錯誤を繰り返し頭の中だけの世界から手や身体を使ったりリアルなデザイン表現を試みる。実験や試作の山を築く。そして同じテーマで取り組んだ他の学生のデザインを理解、尊重し自身に無かった価値観として受け入れる。					
教育方法等					
授業概要	宿泊施設（ホテル、旅館）の客室の提案。世の中に無限に存在する可能性の中から自身でテーマを設定し、そのテーマに見合ったデザイン表現をおこなう為に、前半は自身以外からのインプット作業を徹底的に行う。それらがストックされてから初めてスケッチやスタディ模型などアウトプット作業に入る。最終的には、それらが相手に理解/共感を得られるようなプレゼンテーションに挑戦する。				
注意点	デザイン行為のみならず、コミュニケーション能力を養う為に、基本は教員/講師と学生の一対一での対話を欠かさずに進める。また中間でプレゼンテーションを設け実践形式を体験する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーション実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する		
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する		
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	課題説明、コンセプトメイク		課題内容を理解し、施設の全体像を考えることができる		
2回	コンセプトメイク		課題を理解し、施設の全体像を考えることができる		
3回	コンセプトに基づくダミー設定①		コンセプトをもとにリサーチしアイデアをインプットすることができる		
4回	コンセプトに基づくダミー設定②		コンセプトをもとにリサーチしアイデアをインプットすることができる		
5回	コンセプトに基づくダミー設定③		コンセプトをもとにリサーチしアイデアをインプットすることができる		
6回	プランニング①		アイデアをまとめプランに落とし込み、表現することができる		
7回	プランニング②		アイデアをまとめプランに落とし込み、表現することができる		
8回	中間プレゼンテーション		これまでの内容を人に伝え、今後のアドバイスを受け内容を理解する		
9回	設計①		デザインコンセプトや設計意図が最も伝わり易い成果物を制作することができる		
10回	設計②		デザインコンセプトや設計意図が最も伝わり易い成果物を制作することができる		
11回	設計③		デザインコンセプトや設計意図が最も伝わり易い成果物を制作することができる		
12回	設計④		デザインコンセプトや設計意図が最も伝わり易い成果物を制作することができる		
13回	最終プレゼンテーション		完成した作品を堂々と人に伝え、感動させることができる		
14回	卒業制作に向けて①		卒業制作の方向性を考え、テーマへ結び付けることができる		
15回	卒業制作に向けて②		卒業制作の方向性を考え、テーマへ結び付けることができる		